

# 中国帰国者の介護ニーズ

第二次世界大戦前に中国（主として旧満州）に居住し、日中国交回復（1972年）以後帰国した中国帰国者（中国残留孤児、中国残留婦人およびその家族）が、老齢期を迎えています。私は、このような二つの国の文化の中で生きた人々と介護現場で触れ合う中で、様々な問題があることを痛感しております。私の住んでいる地域の中国帰国者に「介護についてのアンケート調査」を行い問題点を明らかにしました。

長野県飯田女子短期大学 家政学科 生活福祉専攻

馬場田 正美

MICROSOFT

2009年5月16日

作成者: masami

# 中国帰国者の介護ニーズ

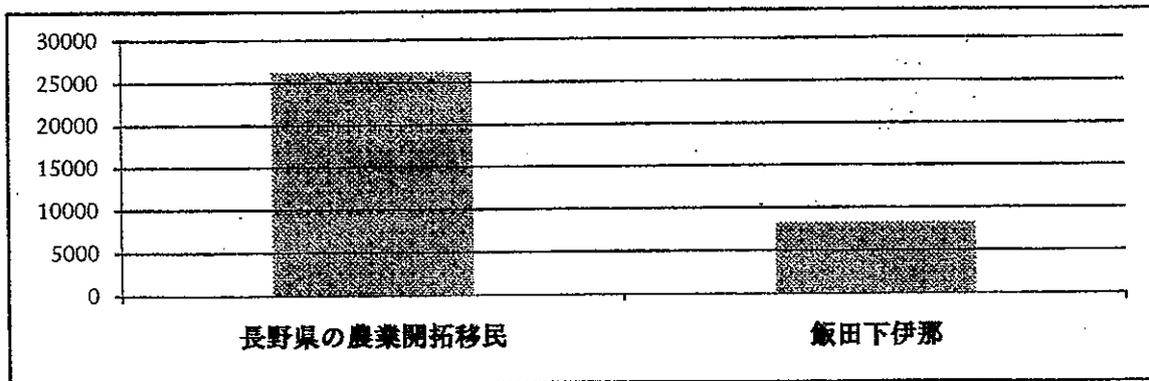
馬場田正美

## 資料

中国帰国者とは、第二次世界大戦前に中国（主として旧満洲）に居住し、終戦前後の混乱の中で中国人の養子や妻として中国に残って生活し、日中の国交が回復した昭和 47（1972）年以降に中国から日本に帰ってきた、いわゆる中国残留日本人孤児や中国残留日本婦人および家族のことを指します

[www.siencenter.or.jp/kiki/n12.pdf](http://www.siencenter.or.jp/kiki/n12.pdf) -html で見る

『長野県満州開拓史総論』により、長野県の農業開拓移民は、二万六千三百二十二人。そのうち飯田下伊那地域は約八千三百五十人いました。人口に占める飯田下伊那地域の移民の比率は、一九三五年人口比で4.5%。全国0.4%の11倍。全国1の比率です。



帰国者の日本語をはじめとする生活ニーズ—安場 淳著

表2 対象者の中国での学歴、現在の職業(一世代)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
学歴	なし	小4修	小6卒	なし	なし	なし	なし	なし	小3退	小1退
職業	無職	無職	無職	パート→ 無職	食品加工工場	清掃→ 無職	清掃	清掃	塗装工	洗い場

2-1-3. 日本語、対人ネットワーク

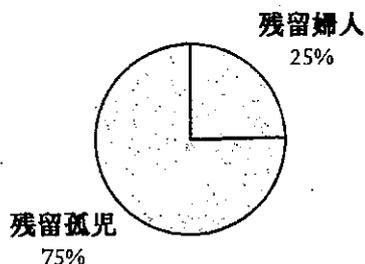
表4 一世世代の日本語の困難度、使用頻度、親密な日本人の有無

	Aツ	Bツ	Bオ	Cツ	Dツ	Dオ	Fオ	Fツ	Gオ	Gツ	平均
会話困難度	5	5	5	5	4	4	5	5	2	5	4.0
読書困難度	5	5	5	5	5	5	5	5	2	5	4.7
日本語頻度	2	1	1	3	1	1	5	5	5	5	2.9
中国語頻度	3	1	1	5	2	1	2	3	5	1	2.4
親密な日本人の有無	近所	なし	なし	なし	なし	なし	?同僚	?同僚	工場長	近所	

	A1	C1	G1	E1
会話困難度	5	4	4	4
読書困難度	5	4	4	4
日本語頻度	1	5	5	5
中国語頻度	3	5	5	5
親密な日本人の有無	なし	なし	なし	なし

現在、飯田下伊那地域在住中国帰国者1世は69世帯中に残留婦人17世帯、占める飯田下伊那地域在住中国帰国者25%。残留孤児は52世帯、占める飯田下伊那地域在住中国帰国者75%。夫婦世帯25世帯、占める飯田下伊那地域在住中国帰国者36%。一人暮らし12世帯、占める飯田下伊那地域在住中国帰国者17%

## 飯田下伊那地域中国帰国者



私は、このような二つの国の文化の中で生きた人々と介護現場で触れ合う中で、様々な問題があることを痛感しております。私の住んでいる地域の中国帰国者に「介護についてのアンケート調査」を行い、問題点を明らかにしました。

### 1 アンケート・インタビュー結果

#### (1) アンケート結果

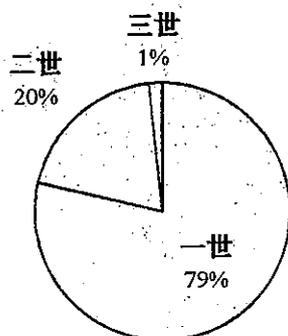
##### 福祉についてのアンケートのお願い

72 部を配り、61 部を回収しました。(回収率 85%)

#### 1、中国からの帰国者ですか？

- ① はい (一世：48人 二世：12人 三世：1人 その他)
- ② いいえ (中国人です)：3人 (帰国者の配偶者) 2世

#### 1. 中国からの帰国者ですか？

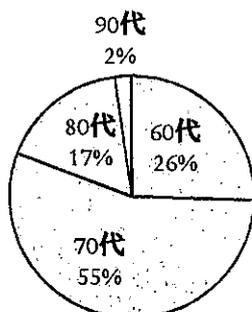


注：中国人です (帰国者の配偶者) 3人

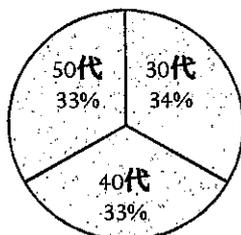
2 年齢は？ 1世：60代 12人 70代 26人 80代 8人 90代 1人  
 2世：30代 4人 40代 4人 50代 4人（ ）歳

2、年齢は？

一世

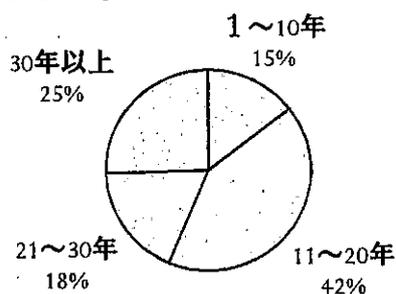


二世



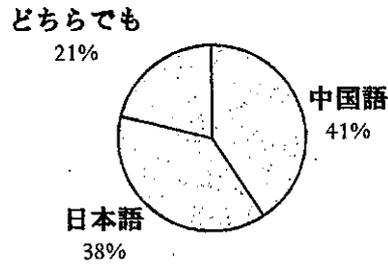
3 日本にきて何年たちましたか？ 1～10年 8人 11～20年 23人  
 21～30年 10人 30年以上 14人

3. 日本に来て何年経ちましたか？



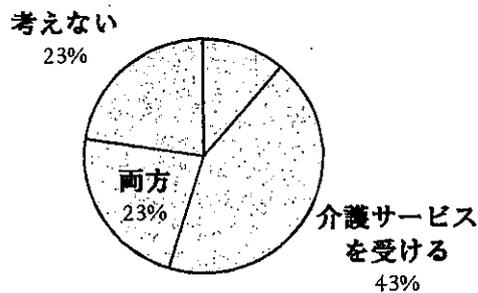
4 どちらが話しやすいですか？①中国語 29人②日本語 17人③どちらでも 15人

4. どちらが話しやすいですか？



5 高齢になった時、誰の世話になりますか？ ① 子供の世話になる 7人  
② 介護サービスを受ける 27人 ③ 両方 14 ④ 考えない 14人

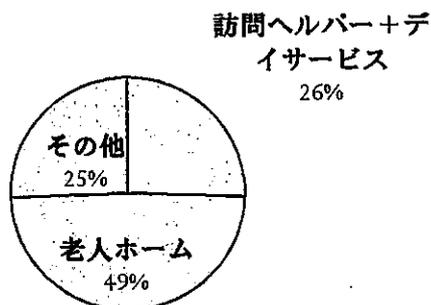
5. 高齢になった時、誰の世話になりますか？ 子供の世話になる



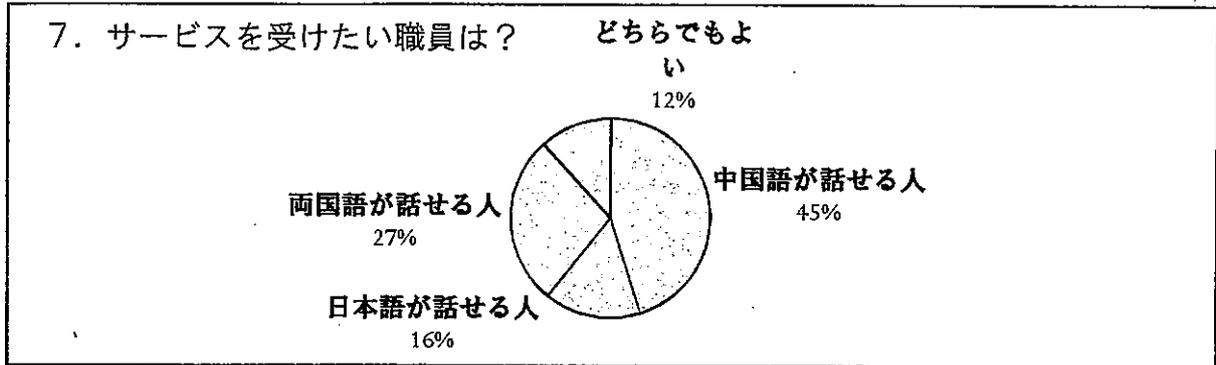
② ③に○をした方は以下の問題を回答してください。

6 利用したいサービスは？ ①訪問ヘルパー + ②デイサービス 14人  
③ 老人ホーム 27人 ④ その他 14人

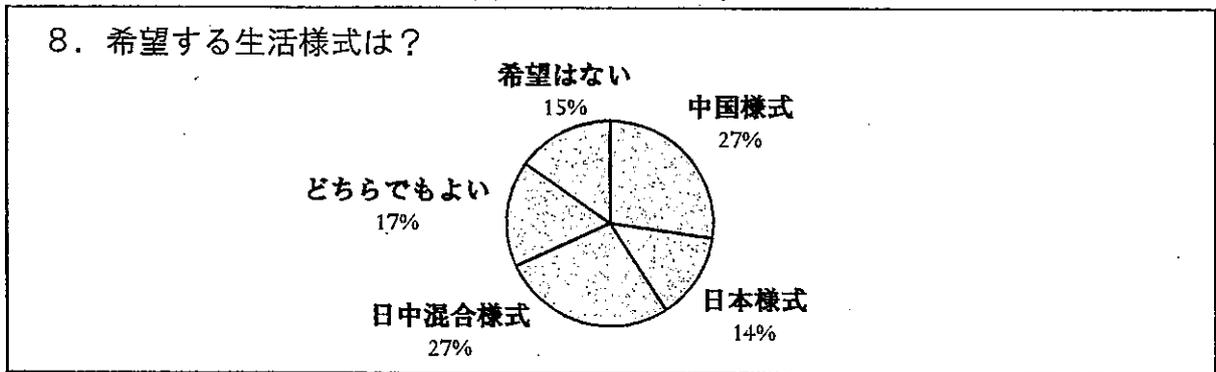
6. 利用したいサービスは？



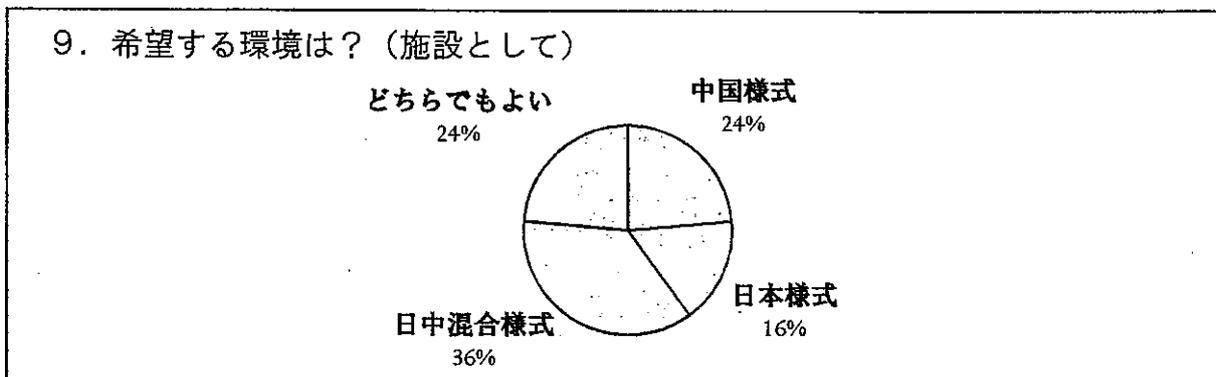
- 7 サービスを受けたい職員は ①中国語できる人23人 ②日本語できる人8  
③両国語できる人14人 ④どちらでもよい6人



- 8 希望する生活様式は ①中国様式18人 ②日本様式9人③日中混合様式18人  
③ どちらでもよい11人 (希望はなし10人)

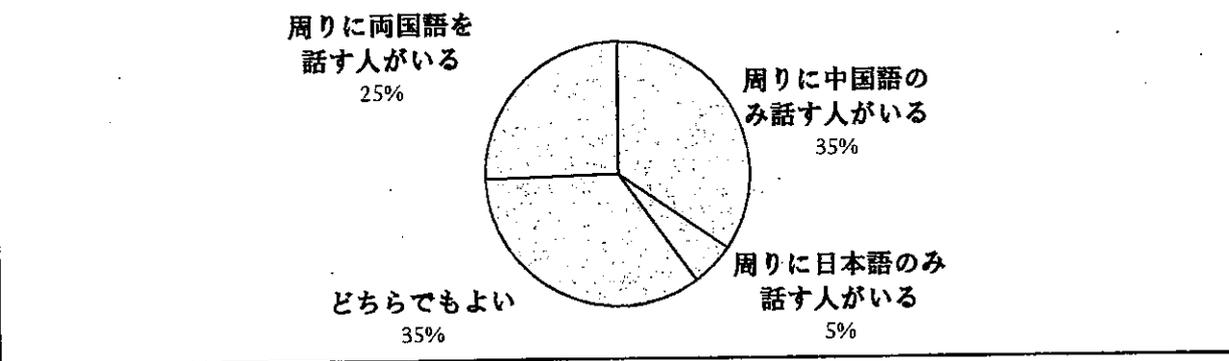


- 9 希望する環境は？ I 施設としては ① 中国様式13人 ②日本様式9 ③日  
中混合様式20人④どちらでもよい13



- Ⅱ 人的面では ① 周りに中国語を話す人がいる 19人  
 ② 周りに日本語だけを話す人だけがいる 3  
 ③ どちらでもよい 19人 ④ 周りに両国語を話す人がいる 14人

9. 希望する環境は？（人的面）



御協力ありがとうございました。

(2) インタビュー結果

正美よりインタビュー 今の生活はどうですか

事例1：Aさん 男性 妻が残留孤児

20年前家族と一緒に帰国する。3年前要介護で託老所を利用した。日本語が分からないため妻が付き添った。1年前認知症になり。インタビュー時、妻は涙ながらに次のように語った。「おじいさんは、変わってしまった。若い時は仲のよい夫婦で口喧嘩もしなかった。それが、最近頻繁に暴力を振るうようになった。病気だからと思うけれど…。施設に入っても、日本語がわからなくて、馬鹿にされるし…」2年前に会ったときは、妻は元気で、明るい笑顔が印象的な人だったが、今は暗くて憂鬱な顔つきになってしまった。

事例2：Bさん 女性 83歳 残留婦人

33年前帰国する。上手な日本語を話す。2008年〇月要介護でクラブホームを入所された。私が「日本語が上手に話せるので、施設の生活の不便はないでしょう？」と聞くと、ため息をつきながら、「でも、寂しいですよ。仲間がいませんから。食べ物も中国のものが食べたくくなります」と答えた。

### 事例3：Cさん 女性 78歳 残留婦人

団地の道角に座っている。朝から晩まで。夏でも冬でも。知人は「Cさん、だいじょうぶ 15年前大家族を連れて帰国した。5年前夫をなくし、一人暮らしとなる。毎日かな。こんなに痩せちゃって、…」と嘆息しながら話す。4年前から、託老所を利用する。だんだん元気になった。3月にインタビューのとき、「中国語を自由に話せるところに入所したい」と笑顔で語る。でも、アンケートの時には、「今のところでじゅうぶんです。どこへも行きたくない」とわざわざと言われました。隣の男性は、「Cさんの生活保護費は、息子が自分で使ってしまう。」と言う。これについてCさんは何も言わなかった。

余談だが、アンケート調査する時、一世の方の積極性が印象に残りました。

「本当に希望のようにしてくれるなら、老後の生活は安心だ。」という言葉も多くの人から聞きました。

## 2 アンケート・インタビューの結果よりわかった問題点

- (1) 高齢者が多いこと。
- (2) 若い頃から使いなれてきた中国語を話し、中国様式を続けることを希望する人が多いこと。
- (3) 老後の生活に不安を抱く人が多いこと。
- (4) 中国語を自由に話せる施設を希望する人が多い。
- (5) 中国帰国者が希望する以上の様な施設が今の日本にないこと。
- (6) 多くの方は中国語と日本語の両方が読めない

## 3 今後の課題

- (1) 中国人専用の施設をつくること。
- (2) 日中両国語が話せる介護専門員の教育・養成制度を充実させること。
- (3) 日本の社会の中でお互いに支えあって生きていく環境をつくること。
- (4) 中国帰国者は、日中両国語のバイリンガルが多いので、今後その面での活用を考えていきたい。

2009年5月16日

馬場田 正美

